就職活動における
自己分析を支援するAIの提案

情報メディア学部　情報メディア学科　斎藤 一 ゼミナール
2021014　竹内洸人

背景

近年、生成系AIの急成長していることに加えて、就職活動の過程で履歴書やエントリーシートの作成、特に自己分析について苦労する人が一定数いる。
以上のことから、AIによる自己分析の提案をすることができれば、
個人の自己分析とキャリア選択に有益な情報を提供してくれるのではないかと考えた。

目的・ターゲット

目的としては、自己分析の推定と提案を行うことによって、就職活動における履歴書やエントリーシートの作成のサポート。
ターゲットは就活生とする。

デザイン（出力結果イメージ）

自己分析の推定結果

あなたのタイプ：〇〇〇〇（コントローラー、プロモーター、サポーターアナライザー）

強み

弱み

適正職業

自己PRの具体例文

※　推定による自己分析のため、正しくない情報の可能性があります。
あくまで自己分析の支援を目的としたものとなっているので、自己分析の参考にしてください。

制作内容

自己分析を支援をするコンテンツ。
4つの質問に回答することで、ユーザーのタイプと特徴、適正職業をAIが推定。
推定された情報から自己PRの具体例文を出力。

自己分析の推定

私は学生時代、熱心にゼミ・研究でWeb制作に没頭しました。データ分析と実験を通じて技術的なスキルと問題解決能力を磨きました。これらの経験を活かし、IT・テクノロジー業界での活躍を志望しています。分析力を駆使し、革新的なソリューションを提供することに情熱を抱いており、積極的なアイディア創出と円滑なコミュニケーションが得意です。これらの強みを活かし、チームと共に未来のテクノロジーを築いていくことに意欲を抱いています。

使用技術

ChatGPT　HTML　Visual Studio Code
Python　CSS　Adobe Xd

まとめと今後の課題

就職活動をする際の履歴書やエントリーシートの作成を支援するコンテンツをChatGPTを用いて制作。
今後の課題としては、ChatGPTの回答が期待通りにならない場合があるので、プロンプトを繰り返し行い、精度の向上を図る。